

綿 ス フ 織 物 情 報

2025年(令和7年) 7月号 Vol. 1912

発行：一般財団法人 日本綿スフ機業同交会
東京都港区西麻布 1-7-9 綿工連西麻布ビル1F
TEL(03)3403-9671 FAX(03)3403-9679

●政府、電気・ガス料金の負担軽減支援を再開、7月から9月まで3カ月間

2025年1月～3月支援されていた電気・ガス料金について、6月25日、経済産業省は電気事業者及びガス事業者から申請があった特定小売供給約款等の特例措置を認可・承認した。7月～9月の3ヶ月間も電気・ガス料金について負担軽減支援が行われる。

綿工連平松会長は、10月以降の支援実施・補助金額の拡充などを関係先へ要望している。

資源エネルギー庁の特設サイトによると、値引き単価は下記の通り。

使用月	電気代(低圧)	電気代(高圧)	都市ガス(※)
2025年7月	2.0円/kWh	1.0円/kWh	8.0円/m ³
2025年8月	2.4円/kWh	1.2円/kWh	10.0円/m ³
2025年9月	2.0円/kWh	1.0円/kWh	8.0円/m ³

※家庭及び年間契約量1,000万m³未満の企業等が対象

○[資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援」](#)

●セーフティネット保証5号の指定業種について

6月17日、経済産業省は業況の悪化している業種に属する事業を行う中小企業を対象としたセーフティネット保証5号の業種に、「綿・スフ織物業」を2025年7月1日から9月30日の間指定した。

なお、「その他の織物業」、「その他の繊維粗製品製造業」(主として他に分類されない繊維品を製造する事業者)も同期間指定されている。

●7月20日は「中小企業の日」、7月は「中小企業魅力発信月間」

中小企業庁は、7月20日を「中小企業の日」、7月の1ヶ月間を「中小企業魅力発信月間」とし、中小企業・小規模事業者の存在意義や魅力等に関する正しい理解を広く醸成する機会を国民運動として提供する。「中小企業魅力発信フォーラム2025」、「中小企業応援 サミット2025」などのイベントが全国で開催される。

○[2025年「中小企業の日」・「中小企業魅力発信月間」関連イベント](#)

●中小企業庁、価格交渉月間(2025年3月)のフォローアップ調査の結果公表

中小企業庁は、2021年9月から、毎年3月と9月を「価格交渉促進月間」と設定し、中小企業がエネルギー価格や原材料費、労務費などの上昇分を発注元企業に適切に価格転嫁しやすい環境を整備するための取組を進めている。そして、3月の価格交渉促進月間の成果を確認するため、中小企業に対するフォローアップ調査を実施し、6月20日にその結果を公表した。

調査結果によると、価格交渉が行われた割合は89.2%(前回9月86.4%)で、発注企業から交渉の申し入れがあり、価格交渉が行われた割合が増加(28.3%→31.5%)した一方で、受注企業の意に反して交渉が行われなかった企業が約1割存在し、引き続き価格交渉・転嫁への更なる機運醸成が重要だとした。

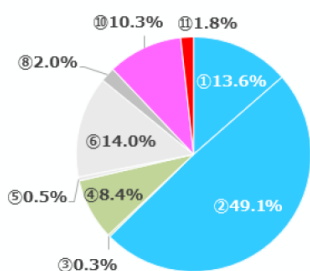
価格転嫁率は52.4%(前回49.7%)で、コストの増額分を全額価格転嫁できた企業の割合は増加しており、「全く転嫁できない」「減額された企業」は16.9%(前回20.1%)と微減している。価格転嫁の状況は改善してはいるが、「価格転嫁できた企業」と「できない企業」の二極化が続いており、転嫁対策の徹底が重要との認識を示した。

業種別では、受注側からみた繊維の価格転嫁率は47.5%(30業種中22位)で、前回9月の49.0%(前回13位)から下降、要素別の転嫁率は原材料費49.1%、エネルギー41.6%、労務費41.7%となった。

○繊維産業の交渉・転嫁状況

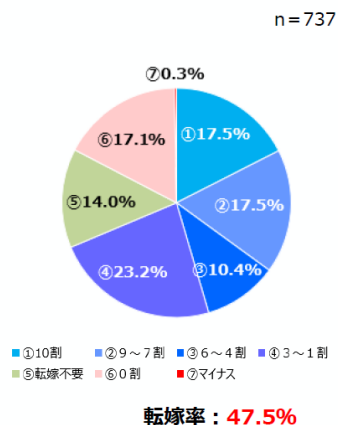
繊維

直近6か月間における価格交渉の状況



①	発注企業から、交渉の申し入れがあり、価格交渉が行われた。
②	受注企業から、発注企業に交渉を申し出、価格交渉が行われた。
③	コストが上昇せず、価格交渉は不要と判断し、発注企業からの申し入れを辞退した。
④	コストが上昇せず、発注企業から申し入れはなかったが、価格交渉は不要と判断し、交渉を申し出なかった。
⑤	コストが上昇したが、価格交渉は不要と判断し、発注企業からの申し入れを辞退した。
⑥	コストが上昇し、発注企業から申し入れはなかったが、価格交渉は不要と判断し、交渉を申し出なかった。
⑦	支払代金が市場価格に連動して自動的に設定されるため、価格交渉は不要と判断し、発注企業からの申し入れを辞退した。
⑧	支払代金が市場価格に連動して自動的に設定されるため、価格交渉は不要と判断し、交渉を申し出なかった。
⑨	コストが上昇し、発注企業から申し入れがあったが、発注減少や取引停止を恐れ、発注企業からの申し入れを辞退した。
⑩	コストが上昇したが、発注企業から申し入れがなく、発注減少や取引停止を恐れ、交渉を申し出なかった。
⑪	コストが上昇し、発注企業から申し入れがなく、受注企業から交渉を申し出たが、応じてもらえなかった。

直近6か月間における価格転嫁の状況[コスト全般]



転嫁率: 47.5%

アンケート回答企業からの具体的な声

【凡例】○: よい事例、▲: 問題のある事例

- 製品によっては、自社の仕入先がバラバラのタイミングで値上げをしてくることも多々あるが、その場合でも発注側企業は柔軟に価格交渉に対応してくれている。
- 発注側企業から、パートナーシップ構築宣言に基づき価格交渉をしましょう、と提案があった。
- ▲価格交渉をしても、年間発注数量の多さを盾に、値下げ、発注停止等を迫ってくる。
- ▲価格交渉の後、発注を絶たれた。

○価格交渉促進月間(2025年3月) フォローアップ調査結果

●経産省、「夏季の省エネルギーの取組について」を決定

経済産業省は省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議において、「夏季の省エネルギーの取組について」を決定した。各方面に省エネルギーの重要性を周知するとともに、各種コンテンツを用いて省エネについての周知等を行うことにより、国、地方公共団体、事業者及び国民それぞれの立場から省エネルギーの取組を促進する。

工場・事業場関係においては、省エネ法に基づくエネルギー管理の実施、自主的な省エネルギーの取組の推進、電力需給の状況に応じた対応やディマンドレスポンスへの取組、「中小企業等エネルギー利用最適化推進事業費」等における省エネルギー診断の活用などが求められている。

○[夏季の省エネメニュー](#)（製造業は17～19ページ）

○[2025年度夏季の省エネルギーの取組について](#)

●綿工連産地の展示会開催・出展予定

a) 「ミラノウニカ(MU) 26年秋冬」

7月8日(火)～10日(木)、Rho Fieramilano (ロー・フィエラ・ミラノ)

○桑村繊維(播州)、植山テキスタイル(播州)

b) 「インターテキスタイル上海 アパレルファブリックス秋2025」

9月2日(火)～4日(木)、国家会展中心(上海・虹橋)

○桑村繊維(播州)

c) 「[第100回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2025](#)」

9月3日(水)～5日(金)、東京ビッグサイト

●主な補助金・助成金の申請スケジュール

a) [事業再構築補助金](#)

第13回公募は、3月26日に終了

b) [ものづくり補助金](#)

20次公募開始 : 4月25日(金)

申請受付 : 7月 1日(火) 17時

申請締切 : 7月25日(金) 17時

c) 小規模事業者持続化補助金 ([商工会連合会地区](#) [商工会議所地区](#))

第18回公募開始: 6月30日(月)

申請受付: 10月3日(金)

申請締切: 11月28日(金)17時

(事業支援計画書発行の受付締切:11月18日(火))

d) [IT導入補助金2025](#)

1. 通常枠

3次締切分: 7月18日(金)

4次締切分: 8月20日(水)

5次締切分: 9月22日(月)

2. インボイス枠(インボイス対応類型)

3次締切分: 7月18日(金)

4次締切分: 8月20日(水)

5次締切分: 9月22日(月)

3. インボイス枠(電子取引類型)

3次締切分: 7月18日(金)

4次締切分: 8月20日(水)

5次締切分: 9月22日(月)

4. セキュリティ対策推進枠

3次締切分: 7月18日(金)

4次締切分: 8月20日(水)

5次締切分: 9月22日(月)

5. 複数社連携IT導入枠

2次締切分: 8月20日(水)

e) [省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金](#)

2次公募開始: 6月2日(月)

申請締切: 7月10日(木)17時



f) [事業承継・M&A補助金](#)

11次公募は、6月6日に終了

g) [中小企業成長加速化補助金](#)

1次公募は、6月9日に終了

h) [新事業進出補助金](#)

第1回公募開始: 4月22日(火)

申請受付: 6月17日(火)

申請締切: 7月10日(木)18時

i) [雇用調整助成金](#)

2024年4月から雇用調整助成金制度が変更(助成率、教育訓練加算額、申請書類の追加等)

[雇用調整助成金ガイドブック](#)(令和7年4月1日版)

2025年6月の行事

6月25日 下請法及び下請振興法改正セミナー(オンライン)

7月以降の行事

7月14日 織産連常任委員会(東京・日本橋)

8月23日 綿工連綿's倶楽部委員会(綿業会館)